

2026年3月26日

Moody's Agentic Solutions の採用について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、ムーディーズ・アナリティクス*が提供する生成 AI を活用した分析サービス「Moody's Agentic Solutions」を採用いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

「Moody's Agentic Solutions」は複雑な金融ワークフローを自動化し、信用調査やリスク管理を効率化するマルチエージェント型のプラットフォームであり、同社の格付情報・アナリストレポート・ニュース・企業情報など膨大なデータ資産を統合的に活用する先進の生成 AI ソリューションです。

本サービスの導入により、膨大なデータ分析や文書作成の時間を大幅に削減し、当行における与信判断や期中管理の高度化が期待されます。

なお、本サービスの導入は日本国内の金融機関では当行が初めてとなります。

*米国ムーディーズコーポレーションの 100%子会社

記

- 1 導入日
2026年1月30日
- 2 導入したサービス
分析サービス「Moody's Agentic Solutions」
- 3 サービス導入先
投資金融部クロスボーダー課 ほか本部部門
- 4 目的
 - ・高品質を担保した稟議書の作成および期中管理の高度化
 - ・情報収集における時間短縮
 - ・業務特化型生成 AI による業務の DX 化
- 5 「Moody's Agentic Solutions」の特徴
 - 情報フローの自動化
複雑な財務データの分析やレポート作成を自動化し、作業時間を大幅に短縮します。
 - マルチエージェントシステム
複数の AI エージェントが連携し財務諸表の確認や市場環境の分析、定性的因子の評価などを自律的に行います。
 - リスク管理の高度化
期中管理における情報収集ステップにおいても自動化を促進し、早期警告や一貫性のある意思決定の支援に活用が可能となります。

以上